

健康生きがいづくりアドバイザー全国大会

～全国各地で地域貢献活動を実践するアドバイザーの交流の場～

◎健康・生きがいづくり活動の情報交換、交流の場を年に1回開催

全国6,000人の健康生きがいづくりアドバイザーの活動
 全国各地で地域貢献活動を実践するアドバイザーとの
 発表および交流の場として全国大会を毎年開催しています。
 活動は多岐にわたり、ポールウォーキング、ハイキング、
 地域の歴史探訪、また行政との協働によるフレイルサポー
 ター活動などの「健康・生きがい」分野、地域サロン、コミュ
 ニティサロンの開設運営を通じた「地域の活性化、仲間
 づくり、まちづくり活動」分野、第三者支援やビジネスコン
 サルタント、ファイナンシャルプランナーといった専門職を
 通じた「生きがい・就労」分野などがあります。

なお、一般の方の参加も可能です。将来、健康生きがい
 づくりアドバイザーとして、健康生きがいづくり活動および
 地域貢献活動へのかかわりを目指している方の参加を
 お待ちしております。

■2017年10月7日(土)

第25回テーマ「はじめよう! “おかげさま・お互いさまのまちづくり”

- 開催地……………文京区民センター(東京都文京区)
- 特別講演……………「なぜ老いる? ならば上手に老いるには」 東京大学高齢社会総合研究機構教授 飯島勝夫
- シンポジウム…「全国7ブロック・健康生きがい活動への取り組み紹介」

■2018年11月10日(土)

第26回テーマ「人生100年時代 人とのつながりで新たなステージへ」

- 開催地……………東京大学本郷キャンパス工学部2号館(東京都千代田区)
- 特別講演……………「人生100年時代の理想の生き方・老い方」 同志社大学大学院客員教授 関根千佳
- シンポジウム…「80歳からのアドバイザーの生き方アンケート調査結果の報告」他

■2019年10月14日(月・祝)

第27回テーマ「人生100年時代 生き方が問われる～アドバイザーの出番と役割～」

- 開催地……………滋賀県立県民交流センター(滋賀県大津市)
- 特別講演……………「100歳大学のススメ
 介護の福祉から教育の福祉へ」
 (一財)健康・生きがい開発財団副理事長
 [元滋賀県知事] 國松善次
- シンポジウム…「新テキスト関連シンポジウム」
 「100歳大学 全国普及キックオフ」



第27回大会の様子

健康生きがい学会

～高齢社会を豊かにしようとする方々と、健康生きがいについて学術的に考える～

◎「健康生きがい」について、幅広く議論

「健康生きがい学会」は、2010年に第1回を開催し、
 2019年には第10回を迎えました。学会の設立目的を、
 その趣意書から抜粋すると以下のとおりです。

健康生きがい施策とは一方で単なる政策論に
 終始させるのではなく、また他方で個人のプライ
 バシーに任せるのでもなく、その実現を高齢者の
 人権、いわゆる「健康生きがい権」に基づく社会保障
 の極致として位置付ける必要があると思います。
 これを真に確立するため、今後さらに一歩進めた
 論議を、医療、福祉、心理、法律、経済、文化など、
 あらゆる領域から学術的に論議を深めていかねば
 なりません。

このような背景のもと、2010年に「健康生きがい
 学会」が創設されました。



会長 京極 高宣
 国立社会保障・人口問題研究所名誉所長
 社会福祉法人浴風会理事長

第10回大会の午後のプログラムでは、自由参加の第1～
 8分科会に分かれてパネラーおよび参加者を交えた活発
 な議論が展開されました。分科会の主なテーマは、「フレ
 イブル予防と健康生きがい」、「在宅医療の推進」、「福祉機器・
 ロボットと健康生きがい」、「子ども・若者の生きがい支援」
 でした。活発な議論を通じた学会の発展のためにも、より
 多くの方の参加をお待ちしています。

開催年と会場

大会テーマと特別講演講師(敬称略)

第1回	2010年12月 久留米大学	「長寿社会の生きがい学の確立を目指して ～生きがいとは何? 生涯生きがいを持って地域で暮らす～」 今村 聡[日本医師会常任理事]
第2回	2011年11月 東京大学	「長寿を喜び合える社会」 日野原重明[健康生きがい学会名誉会長]
第3回	2012年10月 長崎国際大学	「高齢者の健康生きがい～ライフステージの視点から～」 曾野綾子[作家]
第4回	2013年10月 山野美容専門学校	「美しく楽しく老いる」 対談: 山野正義[学校法人山野学苑総長]、 潮谷義子[日本社会事業大学理事長、元熊本県知事]
第5回	2014年8月 弘前医療福祉大学	「在宅ケアと健康生きがい」 木川田典彌[医療法人勝久会理事長]
第6回	2015年11月 川崎医療福祉大学	「生涯現役と健康生きがい」 辺見 聡[厚生労働省老健局振興課長]
第7回	2016年11月 東海学園大学	「認知症になっても地域でいきいきと暮らす」 鈴木隆雄[桜美林大学大学院教授]
第8回	2017年10月 臨床福祉専門学校	「全世代が健康でいきいきと暮らせる基盤づくり」 本後 健[厚生労働省社会・援護局地域福祉課生活困窮者自立支援室長]
第9回	2018年11月 大妻女子大学	「健康生きがいづくりを支える福祉機器・ICT・ロボットの役割 ～人生100年時代を迎えての高齢者の生き方～」 星 旦二[首都大学東京名誉教授]
第10回	2019年10月 滋賀県立県民交流センター	「生きる 生かされる 共に生きる」 國松善次[(一社)健康・福祉総研理事長、元滋賀県知事]